

第2章 具体的な施策

1 地域資源の活用

1.1 本県の環境資源

本県は、豊かな自然に恵まれ、自然や環境に根ざした様々な産業や文化が存在しています。ここでは、その代表的なものを紹介します。

(1) 県の象徴

県の花
『うめ』



県の鳥
『めじろ』



県の木
『うばめがし』



県の魚
『まぐろ』



(2) 豊かな自然

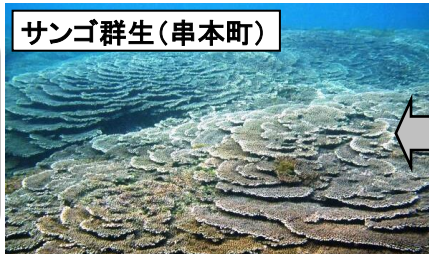
多様な海洋生物

県内には魚類が約1700種、貝類が3500種が存在、沿岸には海藻やアマモが多く、国内でも有数の多種多様な海洋生物が生息しています。



温暖な海にすむクマノミとオコゼ

サンゴ群生(串本町)



大サンゴ群生

串本沿岸地域には、世界最北の大サンゴ群生域があり、ラムサール条約で国際的に重要な湿地として登録されています。生息する熱帯性魚類も多彩です。

南紀熊野ジオパーク

南紀熊野には、橋杭岩など貴重な地質や地形があり、そこで育まれた自然や文化等に触れ、親しみ、一緒に楽しむことができるのがジオパークです。



橋杭岩(串本町)

清流・和歌山の河川

県内の主な川には北から紀の川、有田川、日高川、日置川、古座川、熊野川等があります。紀伊山地南部を縫う清流は滝や淵などの渓谷美をつくり、生物の命を育みながら、太平洋に注ぎます。



北山渓谷(熊野川の支流)の筏下り



ナチマイマイ

和歌山の植物・動物

温暖多雨な県内には約2500種の植物、約7000種の昆虫が生育し、コウヤマキ・ナチマイマイ等の固有種や鳥類の希少種、アカウミガメの有数の産卵地も存在しています。



アカウミガメの産卵(みなべ町)



コウヤマキ

(3) 自然のめぐみ

果樹王国、野菜づくり

本県では、温暖多雨な気候を活用し、果樹、花き、野菜づくりがさかん。特にみかん、梅、柿、さんしょう、スターチスは全国一の生産量を誇ります。



木の国・わかやまの林業

県土の約8割を覆う豊かな森林では古くから林業が盛んでした。檜や杉の丸太を筏流しで運び、近代には、下流で製材業が栄えました。

湯の峰温泉



黒江漆器づくり (江戸時代)



水産業・育てる漁業

黒潮洗う本県は、加太のタイ、有田のタチウオ、日高のクエ、すさみのカツオ、那智勝浦のマグロなど海の幸の宝庫です。また、川ではアユがとれるほか、世界初のクロマグロの完全養殖に成功。



勝浦漁港

杉林



元祖温泉県・わかやま

マグマによる熱変質帯上にある本県には、日本最古の湯といわれる本宮温泉郷「湯の峰温泉」をはじめ、加太、龍神、白浜・椿、川湯・渡瀬、勝浦など、全県域で温泉が楽しめます。

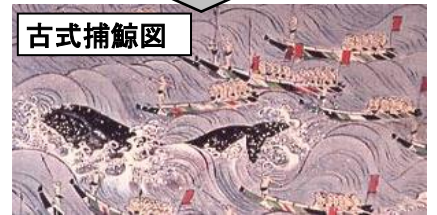
地域の伝統産業・伝統料理

県内には、紀州備長炭や黒江漆器、紀州箆笥、湯浅醤油、金山寺味噌、なれ寿司、サンマ寿司、梅干し、干し柿など、古くから、木材や食材を加工した伝統産業や伝統料理が各地にあります。

熊野水軍・鯨食

紀南の豊富な木材と良港を背景に、中世には熊野水軍が活躍しました。また、太地町は古式捕鯨の発祥地として、鯨の食文化は町のシンボルとなっています。

古式捕鯨図



(4) 環境に根ざした文化

紀伊山地の霊場と参詣道

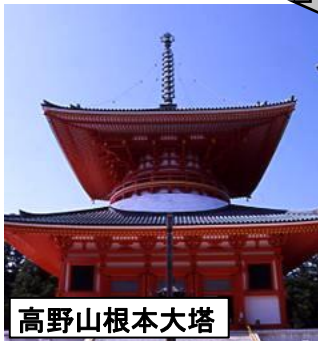
紀伊山地の豊かな自然に育まれた山岳霊場(熊野三山、高野山)と参詣道、人々の信仰等の文化的景観が世界的に貴重な資産として2004年、世界遺産に登録されました。



天神崎(田辺市)

ナショナルトラスト運動

緑豊かな丘陵部と平らな岩礁からなる天神崎には森と磯の多様な生態系が存在しています。ナショナルトラスト「天神崎の自然を大切にする会」は、市民の寄付金で貴重な自然を保全する運動の先駆けとなりました。



高野山根本大塔



熊野古道・中辺路

南方熊楠

和歌山県が生んだ植物学、博物学、民俗学の巨星、南方熊楠は、今から約100年前に自然保護活動を展開し、エコロジーの先駆者とも言われています。



南方熊楠

1.2 地域資源を生かした取組

こうした本県の豊かで多様な地域の環境資源を活用することにより、身近で興味深い和歌山ならではの環境学習・環境保全活動を進めていくことができます。

分類	取組の例	関連する主な地域資源
自然観察	<ul style="list-style-type: none"> 山、海、川、里山等での自然観察会 バードウォッチング（野鳥観察会） スノーケリング（海中生物・サンゴ礁観察会） 星空観察会 	<ul style="list-style-type: none"> 多様な海洋生物 大サンゴ群生 和歌山の動物・植物
自然体験	<ul style="list-style-type: none"> オリエンテーリング、山歩き ネイチャーゲーム（木登りなどの自然の中で行う五感を使った遊びや運動） 川遊び（釣り、魚とり、水切り石投げ） 農業体験（田植え体験、収穫体験など） 林業体験（枝打ち、間伐体験など） 自然物を使った工作（ウッドクラフト、炭焼き体験など） 	<ul style="list-style-type: none"> 南紀熊野ジオパーク 自然公園・遊歩道 果樹王国、野菜づくり 木の国・わかやまの林業 地域の伝統産業
調査	<ul style="list-style-type: none"> 水質調査、水生生物調査 土壌生物調査 気象調査（天気、気温、湿度など） 花の開花調査 壁新聞コンテスト（こどもエコクラブ） 	<ul style="list-style-type: none"> 清流 和歌山の動物・植物 南方熊楠
緑化美化	<ul style="list-style-type: none"> 植樹（苗木を植える） 花いっぱい運動 ごみ拾い（空き缶拾い） 道や川の清掃 	<ul style="list-style-type: none"> 紀伊山地の霊場と参詣道 ナショナルトラスト運動
食育	<ul style="list-style-type: none"> ふるさとの味づくり体験（味噌、醤油、梅干し、くじら料理など） エコクッキング 	<ul style="list-style-type: none"> 伝統料理、鯨食
ごみ省エネ	<ul style="list-style-type: none"> ごみ処理場の見学 下水処理場の見学 再生可能エネルギー（太陽光、風力、バイオマス、温泉熱）発電施設等の見学 	<ul style="list-style-type: none"> 清流 木の国・わかやまの林業 元祖温泉県・わかやま

2.1 各段階に応じた取組の概要

県内には地域資源を生かした様々な取組があります。ここでは、活動される方それぞれの興味関心の段階に応じた取組を推進するため、『親しむ・知る』『行動する・広げる』の二段階に分けて取組の類型を紹介します。また、次項ではここで紹介した類型ごとに具体的な取組を紹介します。これらの取組を活用することにより、それぞれの段階に応じた環境学習や環境保全活動が可能になります。

類型	概要
『親しむ・知る』	(1) 体験活動・施設見学・出前授業
	(2) 環境学習教材・コンクール・指導者等研修
『行動する・広げる』	(3) 環境イベント・環境活動団体・表彰制度
	(4) 助成制度

2.2 取組例の一覧

ここでは、前項の類型ごとに、環境学習や環境保全活動に関する具体的な取組例を一覧にして紹介します。
各段階の詳しい内容は、資料編のページでご確認ください。

《番号（各枠左上）について》

「通し番号-対象地域（**紀北**・**紀中**・**紀南**・**全県**・**県外**）」で表示しています。
（※対象地域に関しては、目安です。詳細は、各問合せ先へご確認ください。）

『親しむ・知る』（1）体験活動・施設見学・出前講座

通し番号	対象地域	学習会・体験活動名
1	紀北	和歌山地方気象台 見学・職場体験学習
2	紀北	和歌山地方気象台出前講座
3	紀北	水ときらめき紀の川館 紀の川大堰（おおぜき）
4	紀南	和歌山森林管理署森林教室 夏休み木工教室
5	紀南	磯遊び
6	紀南	光るキノコ観察会
7	紀南	草花染め体験
8	紀南	椿油搾油体験
9	紀南	竹の子掘り&温泉
10	紀南	花炭焼き体験
11	紀南	宇久井半島ウォークガイド
12	紀南	環境省吉野熊野国立公園 宇久井ビジターセンター
13	全県	全国水生生物調査
14	全県	環境学習アドバイザー派遣事業
15	全県	脱炭素の出前授業
16	全県	ネイチャー・キャンプ
17	全県	キノピー教室
18	全県	「ほんまもん体験」を活用した教育旅行
19	全県	ハンギングバスケット教室
20	全県	「寄せ植え」教室
21	全県	花いっぱいコンクール
22	全県	花のまちづくり体験
23	全県	紀北青少年の家
24	紀北	さほくdeキャンプ～アナログゲームで遊ぼう～
25	紀北	ガンプラ制作とペイブレードで遊ぼう
26	紀北	平和記念の合宿～戦争を振り返る～
27	紀北	秋キャンプ～秋の自然で遊ぼう～
28	紀北	レザークラフト～カードケースを作ろう～
29	紀北	デイキャンプ～やきいも～
30	紀北	家族でバームクーヘン作り
31	紀北	クリスマスパーティー
32	紀北	ファミリーキャンプ
33	紀中	白崎青少年の家
34	紀中	白崎探険隊
35	紀中	白崎釣り教室
36	紀中	すいせん祭
37	紀中	マリンタイム
38	紀中	♪わくわく♪クリスマス
39	紀中	家族でリフレッシュin白崎
40	紀中	ピザづくり
41	紀中	液体窒素実験
42	紀中	恐竜化石を探そう
43	紀中	ジュニアリーダー育成講座
44	紀中	海の生き物探し
45	紀中	ファミリーアウトドアキャンプ
46	紀中	ほのぼのデイキャンプ
47	紀中	陶芸教室
48	紀中	古里の味づくり（梅ジャム）
49	紀中	陸の生き物探し
50	紀北	夏休みこども科学教室
51	紀北	和歌山県立図書館
52	紀南	和歌山県立紀南図書館
53	紀北	植物公園緑花センター

54	紀北	寄せ植え教室
55	紀北	水彩画教室
56	紀北	スチールパン教室
57	紀北	アジサイの育て方教室
58	紀北	バラの手入れ教室
59	紀北	洋ランの育て方教室
60	紀北	キノコ観察会
61	紀北	簡易浄水器作り
62	紀北	竹でテント作り体験
63	紀北	簡単コンロ作り
64	紀北	野外調理体験
65	紀北	夏休み木工クラフト体験
66	紀北	和歌山の木で作ろう(木工)
67	紀北	松ぼっくりでX'masツリーを作ろう
68	全県	和歌山県立自然博物館
69	全県	身近な昆虫を探そう
70	全県	両生・は虫類の観察会
71	全県	光で魚を集めよう
72	全県	ゆかし潟の生物観察
73	全県	哺乳類調査に挑戦しよう
74	全県	ふしぎな生物、粘菌をさがしてみよう！
75	全県	川原の石の観察会
76	全県	和歌山の森を歩こう
77	紀南	南紀熊野ジオパークセンター
78	紀南	南紀熊野ジオパークガイド
79	全県	学びサイエンス学校（訪問）コース（理科授業）
80	紀北	紀伊風土記の丘への遠足・社会見学
81	紀北	和歌山市立こども科学館
82	紀北	親子生き物博士教室
83	紀北	和歌山市森林公園
84	紀北	道の駅 四季の郷公園
85	紀北	和歌山市職員出前講座（環境）
86	紀北	和歌山市環境保全学習会（干潟の観察会）
87	紀北	青岸クリーンセンター
88	紀北	和歌山市中央終末処理場
89	紀北	星の動物園 みさと天文台
90	紀北	ごみ分別収集出前授業（かつらぎ町）
91	紀中	日高港新エネルギーパーク
92	紀中	うめ振興館
93	紀南	護摩壇山森林公園
94	紀南	南方熊楠顕彰館・南方熊楠邸
95	紀南	ふるさとを歩こう
96	紀南	水辺環境教室
97	紀南	白浜町清掃センター（併設 白浜町リサイクルプラザ）見学
98	紀南	太地町立くじらの博物館
99	紀南	津波防災教育センター 稲むらの火の館
100	紀中	和歌山工業高等専門学校 出前授業
101	紀南	京都大学白浜水族館
102	全県	「気候変動とエネルギー」について学べる出前講座
103	紀北	森林セイブーズ
104	紀北	自然体験クラブ
105	紀北	森のあおぞら学童
106	紀南	春の植物観察会
107	紀南	木を使ったクラフト体験
108	県外	源流学の森づくり
109	県外	草刈り体験ボランティア・外来種駆除ボランティア
110	県外	水源地の森環境学習ツアー
111	紀南	天神崎自然観察教室
112	紀南	和歌山海洋環境体験実習 in 白浜スノーケリング
113	紀南	海からジオパーク in 白浜スノーケリング
114	紀北	松田商店 体験型リサイクル工場見学システム“くるくるシティ”
115	紀北	松田商店 リモート版体験型リサイクル工場見学システム“くるくるシティ”
116	紀北	花王(株) 和歌山工場と花王エコラボミュージアム
117	紀南	白浜エネルギーランド

118	紀北	エア・ウォーター・ガスプロダクツ株式会社 和歌山工場
119	紀北	日本製鉄関西製鉄所（和歌山）
120	全県	関西電力エネルギー教室
121	紀北	和歌山・橋本ソーラーウェイ太陽光発電所
122	紀北	シマファインプレス本社工場 太陽光発電システム
123	紀南	串本海中公園

『親しむ・知る』（2）環境学習教材・コンクール・指導者研修

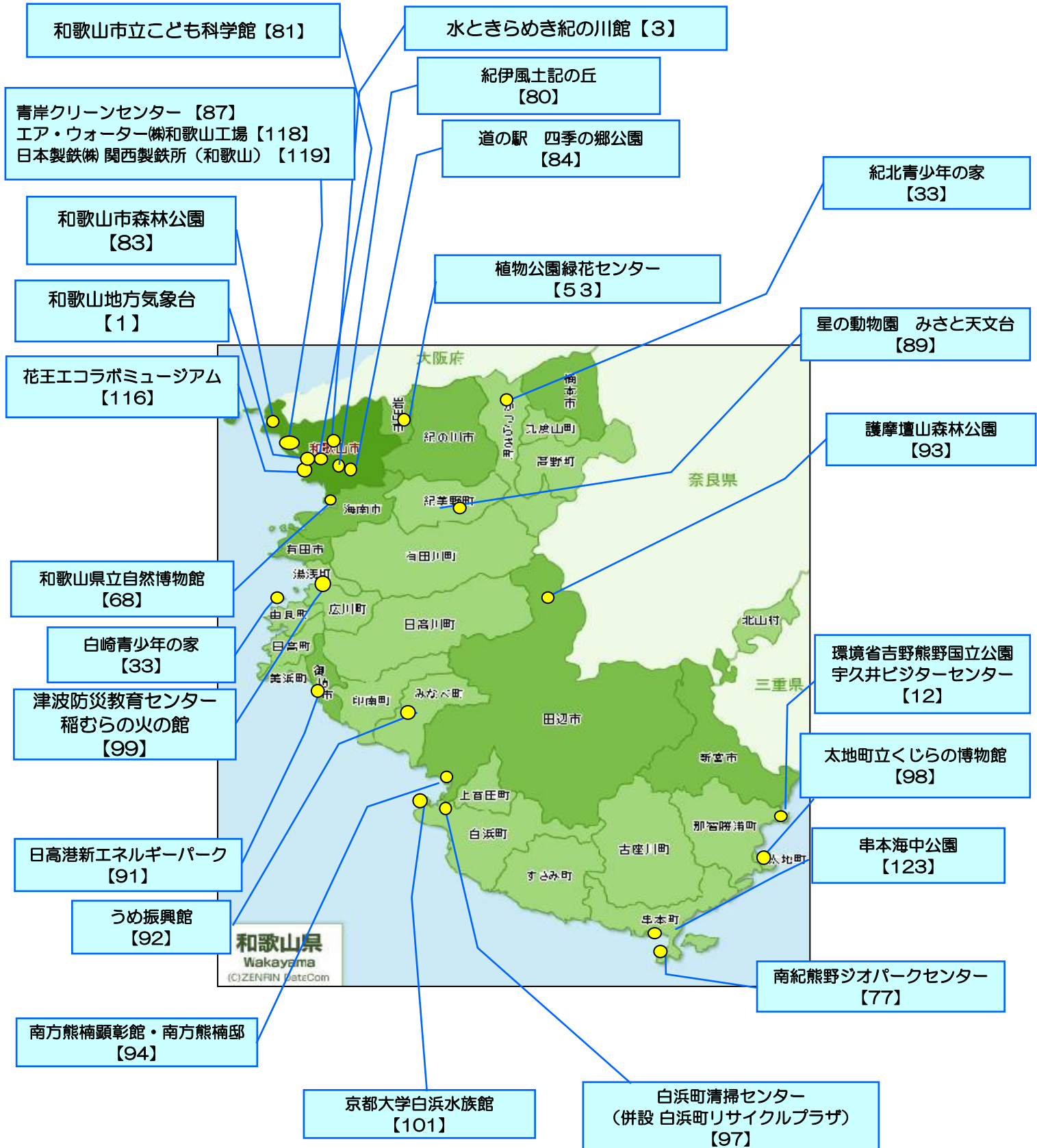
通し番号	対象地域	学習会・体験活動名
124	全県	きのくに川の日絵画コンクール
125	全県	全日本中学生水の作文コンクール
126	全県	「わかやまの山村」絵画コンクール
127	全県	エコ農業に取り組む勉強会
128	全県	わかやま何でも帳
129	全県	エコティーチャー養成研修会
130	全県	学びサイエンス学校（訪問）コース（理科授業支援）
131	全県	愛鳥週間用ポスター原画コンクール
132	全県	エコワット（簡易型電力量表示器）の貸し出し
133	全県	日本遺産 和歌の浦干潟での環境学習会
134	全県	いきものいっぱい！磯の環境学習会
135	全県	2030SDGs～カードゲームで楽しくSDGsについて学びましょう～

『行動する・広げる』（3）環境イベント・環境活動団体・表彰制度		
通し番号	対象地域	学習会・体験活動名
136	全県	和歌山県地球温暖化防止活動推進員
137	全県	おもしろ環境まつり
138	全県	こどもエコクラブ
139	全県	エコの和
140	全県	わかやま環境賞
141	全県	和歌山県環境白書
142	全県	わかやまごみゼロ活動応援制度
143	紀北	アロチ商店街
144	紀北	WBC
145	紀北	砂山バンマツリ
146	紀中	アイデアル
147	紀中	煙樹ヶ浜みんなでアートプロジェクト
148	紀北	NPO クリーン&コネクト和歌山
149	紀南	古座川町観光協会
150	紀北・紀中	家庭用使用済み天ぷら油の回収（実証事業）
151	全県	スマイルリバー事業
152	全県	河川愛護会に対する奨励・表彰制度
153	全県	企業の森事業
154	全県	かしの木バンク
155	紀北	がたる大作戦
156	紀中	有田川クリーン作戦
157	紀中	もっとの会 おそうじクラブ
158	紀南	熊野人倶楽部（KUMANDO）クマンドクラブ・ウォークイベント
159	紀南	環境問題を考える講演会
160	紀南	ごみと環境フェア
161	紀南	クリーングリーン
162	紀南	白浜愛創会〔歩道の清掃活動及び花の植栽〕
163	紀南	サンゴ調査保全 自然体験学習支援センター
164	全県	わかやま環境ネットワーク（和歌山県地球温暖化防止活動推進センター）
165	紀北	伊都・橋本地球温暖化対策協議会「エコランドいと・はしもと」
166	紀北	はしもと里山学校
167	紀北	サスティナブル・フォーラムわかやま（SFわかやま）
168	紀北	紀の川市地球温暖化対策協議会「エコネットきのかわ」
169	紀北	エコネット紀中
170	全県	うみわかまもるプロジェクト（和歌山環境保全公社）
171	全県	和歌山食と暮らしプロジェクト（食品ロス削減推進事業）
172	全県	「RADIOであるあるある3R」WBS和歌山放送（和歌山環境保全公社）
173	全県	3Rに関する意識調査の実施
174	紀南	天神崎の自然を大切に作る会
175	紀南	花まつり
176	紀南	花と子供のフェスティバル
177	紀南	コスモスまつり
178	紀北	和歌山有機認証協会（WOCA）
179	紀北	雑賀崎台場遺跡と遺跡までの里道の整備
180	紀北	雑賀崎灯台周辺美化
181	紀中	ピオトープ式資源循環農法
182	紀中	生き物観察
183	紀中	高機能炭（無機炭）ワークショップ
184	紀中	ピオトープ切目川
185	紀南	棚田を守ろう会
186	紀北	玉川峡を守る会
187	紀南	NPO法人 熊野の森ネットワーク いちいがしの会
188	紀南	熊野自然保護連絡協議会
189	紀南	紀伊半島の海亀を守る会
190	紀北	社会人ソーラーカーレーシングチーム Cabreo(カブレオ)
191	全県	日本学生科学賞
『行動する・広げる』（4）助成制度		
通し番号	対象地域	学習会・体験活動名
192	全県	紀の国緑育推進事業
193	全県	みどりの少年団活動への助成

2.3 取組例の地域別一覧

ここでは、取組例の一覧のうち、主な施設見学をの場所を地図上に表示しました。

施設の名称【整理番号】で記載しています。



3 取組をつなぐ

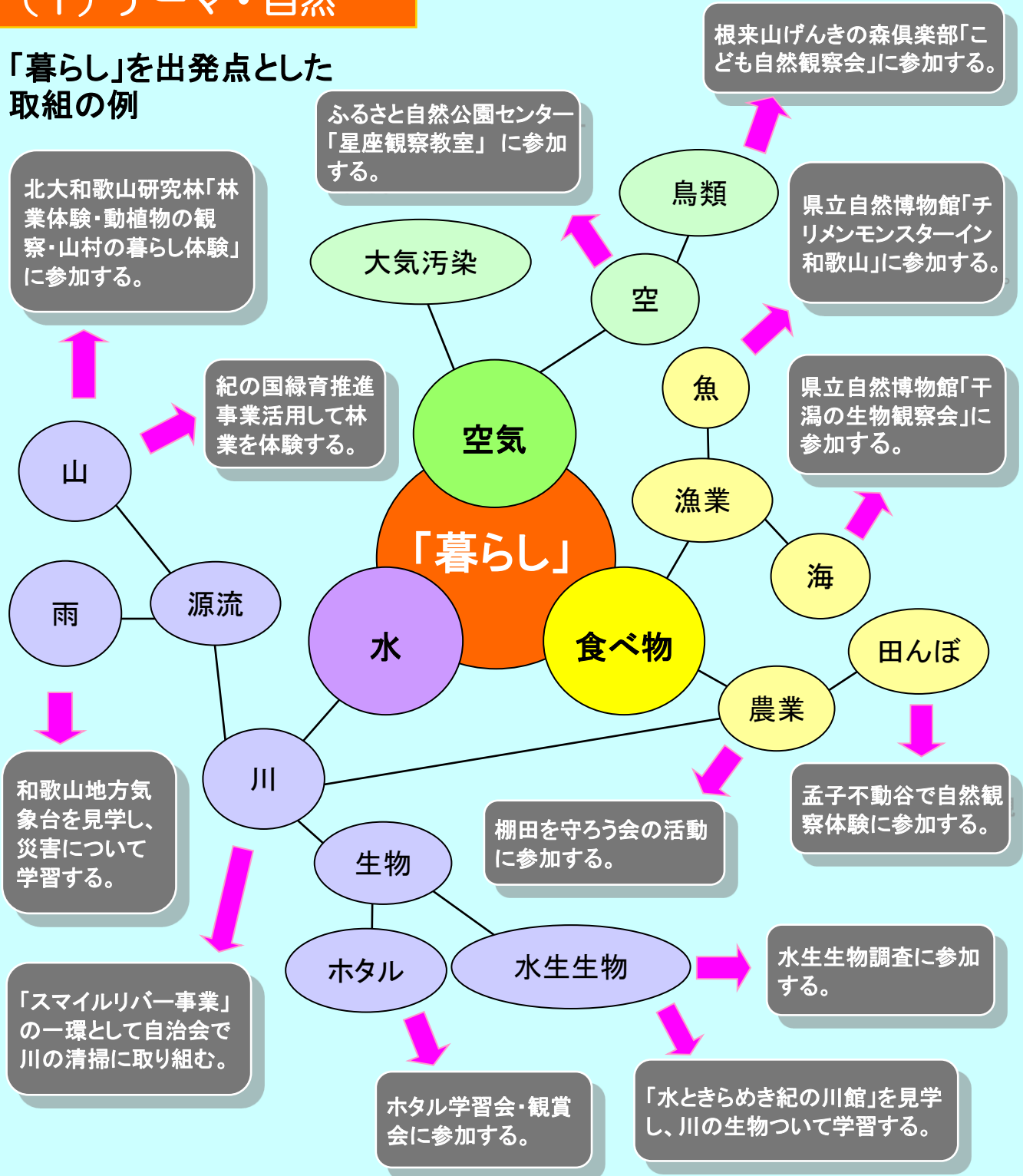
3.1 取組のつながり

私たちを取り巻く環境は様々な側面が密接につながり、相互に影響し合っています。こうしたつながりを想像してみることで、身近なところから様々な環境問題について考え、取組を進めるヒントが得られます。

ここでは、「自然」「温暖化」「ごみ」の3つのテーマごとに、身近なところから連想される言葉をつなぎ、関連する様々な環境面での取組を考えてみました。

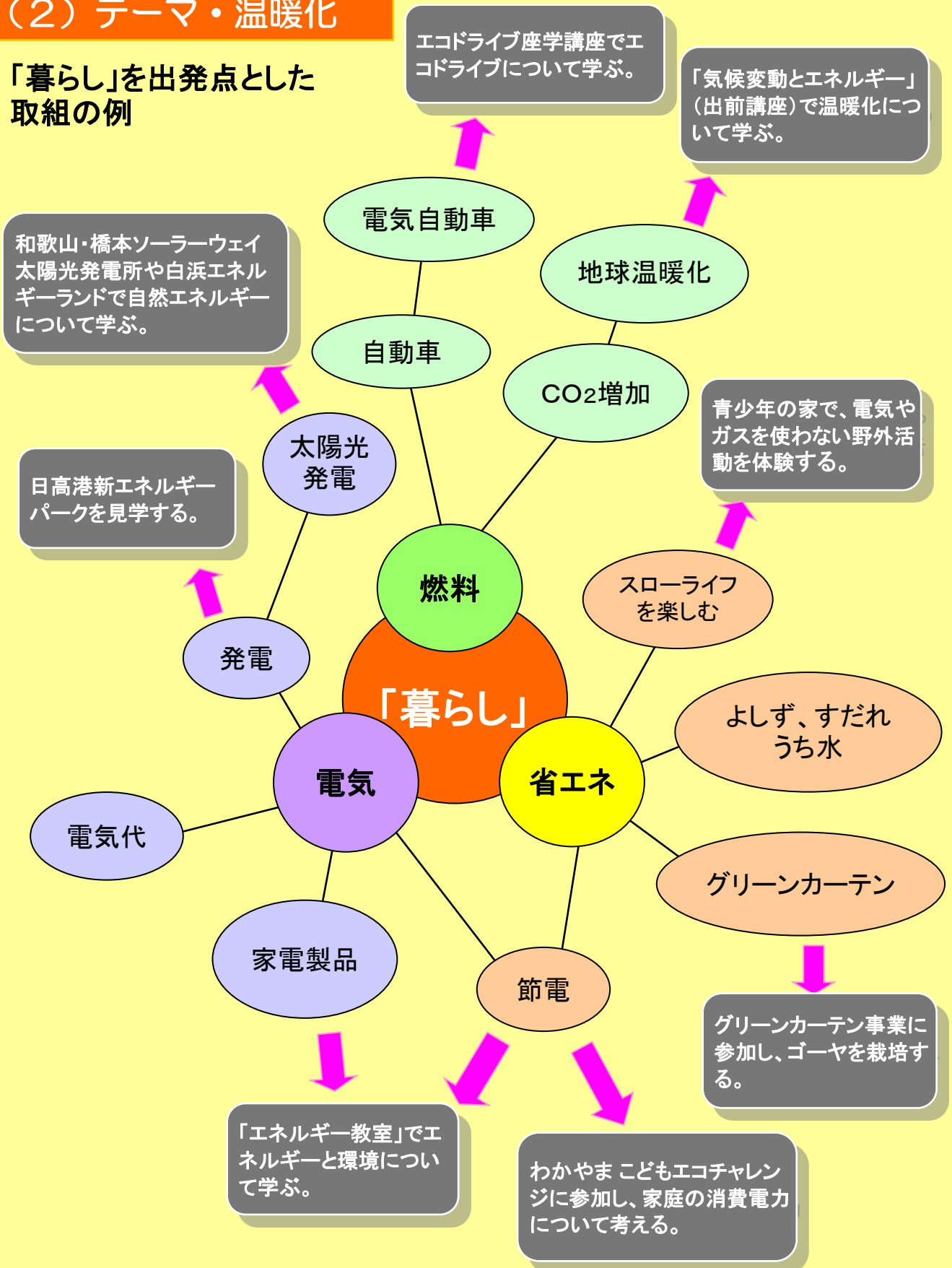
(1) テーマ・自然

「暮らし」を出発点とした取組の例



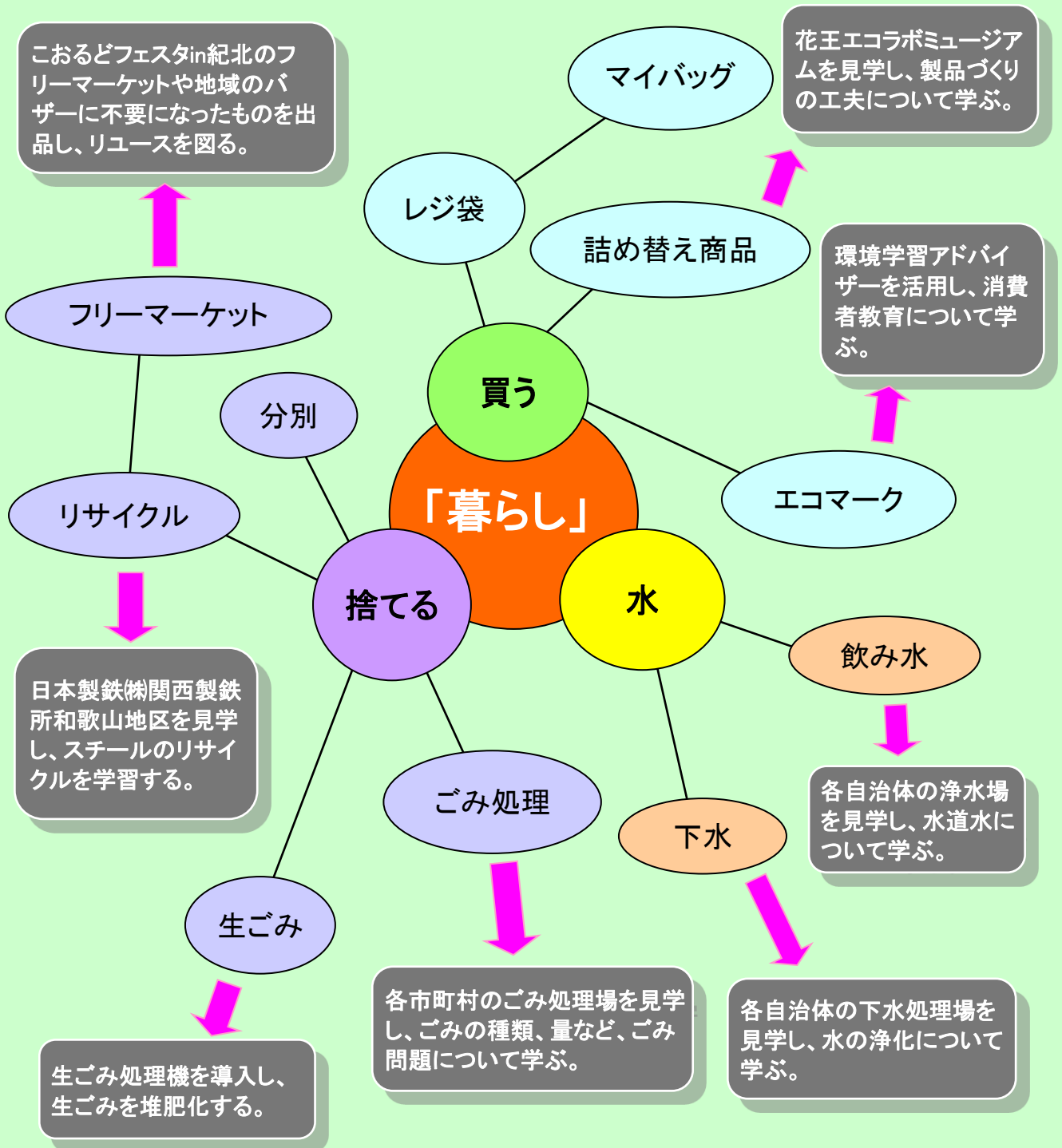
(2) テーマ・温暖化

「暮らし」を出発点とした
取組の例



(3) テーマ・ごみ

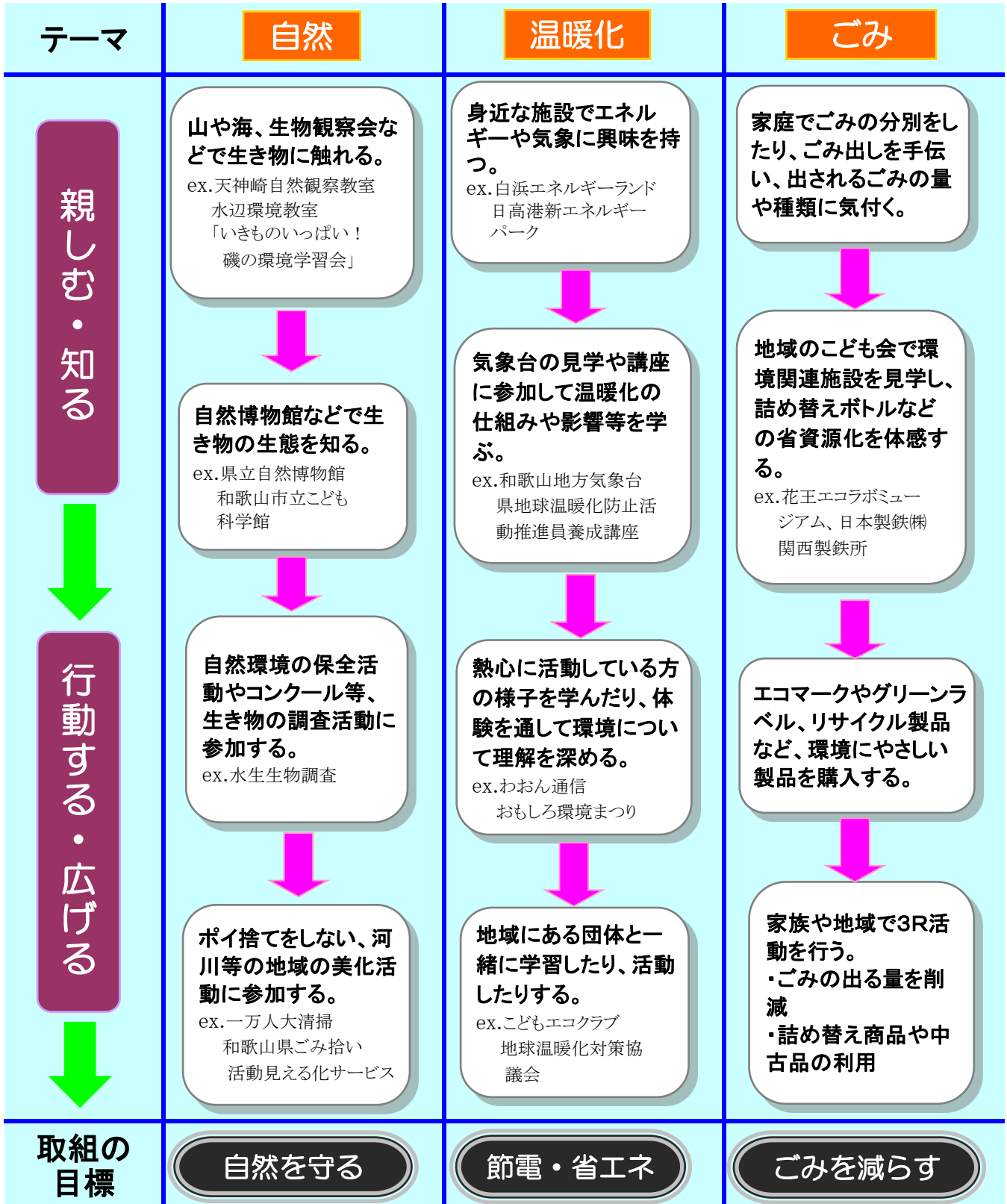
「暮らし」を出発点とした取組の例



3.2 取組をつなぐ方

環境についての興味関心を行動に結びつけていくためには、それぞれの関心の段階に応じた取組を進めていくことが必要です。ここでは、家庭・地域、学校、事業所ごとに取組をつなぐ方策を紹介します。

(1) 「家庭」「地域」における取組をつなぐ



(2) 「学校」における取組をつなぐ

学校における環境教育については、その方向性を定めた「学校における環境教育指針（きのくにエコプログラム）（平成15年6月策定）」（以下①）、学校運営上のチェック項目などを定めた「きのくにエコスクール基準（平成16年3月策定）」（以下②）、環境学習のための教師用指導書である「わかやま環境学習プログラム～中学校指導者用～（平成17年3月策定）」（以下③）・「わかやま環境学習プログラム～小学校指導者用～（平成18年3月策定）」（以下④）がありますので、併せて活用してください。※①②③

テーマ	自然 小学校	温暖化 中学校	ごみ 中学校
<div style="background-color: #800080; color: white; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">親しむ・知る</div> <div style="background-color: #00ff00; width: 20px; height: 20px; margin: 0 auto;"></div> <div style="background-color: #800080; color: white; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">行動する・広げる</div> <div style="background-color: #00ff00; width: 20px; height: 20px; margin: 0 auto;"></div>	<p>地域の自然や生き物に触れる。 ex.「磯であそぶ」【上記④P35】、「虫となかよし」【上記④P51】</p>	<p>校庭や周辺地域でまちの温度を調べ、体感する。 ex.「ヒートアイランド(熱の島)現象の観測」【上記③P104】</p>	<p>買ったものと、捨てたものについて調べ、ごみのゆくえ(リサイクルや焼却など)を追う。 ex.「調べてみよう！家庭のごみ」【上記③P146】</p>
	<p>生物や水質について調べる。 ex.「川の生き物を調べよう」【上記④P78】、「水のごれを調べよう！」【上記④P81】</p>	<p>エネルギーと地球温暖化の関わりを知る。 ex.「化石燃料と地球温暖化」【上記③P127】</p>	<p>生産から廃棄までにかかるエネルギーを知り、環境配慮型製品やものを長く使う工夫について考える。 ex.「環境マークを探そう！」【上記③P154】</p>
	<p>身近な動物の保護や植樹に取り組む。 ex.「ヤゴ救出作戦！」【上記④P43】、「ドングリは生きている」【上記④P55】</p>	<p>自然エネルギーや効率的なエネルギー利用など、様々な温暖化対策についてまとめ、発信する。 ex.「地球温暖化対策あれこれ」【上記③P135】</p>	<p>まちの中でごみを拾い、ポイ捨てや不法投棄の量や場所等の実態を調べ、環境美化に取り組む。 ex.「クリーン作戦に参加しよう！」【上記③P158】</p>
	<p>身近な動植物を継続的に観察する。 ex.学校ビオトープを作る【上記④P14】、ふるさとの生き物を守ろう【上記④P81】</p>	<p>日常生活で、温暖化防止やエネルギーの使い方を意識した取組を実践する。 ex.「地球にやさしい一日を過ごそう『環境に配慮した生活チェックリストをつくり、実践しよう！』」【上記③P104】</p>	<p>食事に関わる容器包装ごみ等の多さに着目し、毎日の台所からごみを減らす工夫について考える。 ex.「調理実習で環境を考えてみよう」【上記③P162】</p>
<p>取組の目標</p>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; background-color: #cccccc;">自然を守る</div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; background-color: #cccccc;">節電・省エネ</div>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; background-color: #cccccc;">ごみを減らす</div>

(3) 「事業所」における取組をつなぐ

テーマ	自然	温暖化	ごみ
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">親しむ・知る</p> <p style="font-size: 2em; color: green; text-align: center;">↓</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">行動する・広げる</p> <p style="font-size: 2em; color: green; text-align: center;">↓</p>	<p>企業や民間事業所が地域貢献活動として行う、緑化や里山保全等について、環境学習アドバイザーを招いて、研修会を実施する。 ex.環境学習アドバイザーの活用</p>	<p>事業所のオフィスや工場の省エネ・節電診断を行う。従業員を対象とした省エネ・節電研修会を実施する。 ex.省エネルギーセンター近畿支部の省エネ・節電診断、省エネ・節電説明会への講師派遣</p>	<p>グリーン購入(環境配慮型製品・サービスを優先的に購入する活動)の理解促進や事業所での実行可能なごみ減量策について、研修会を実施する。 ex.グリーン購入ネットワークへの加入</p>
	<p>県内の森林保全活動(植樹、間伐、緑化等)を支援する。企業等が保有する土地を自然公園として整備し、市民に開放する。 ex.企業の森事業</p>	<p>照明の間引き、夏季の室温28℃、冬季の室温20℃、OA機器の省エネモード設定など電力の「見える化」で、効果を共有しながら、全員で節電に取り組む。</p>	<p>事業所での出るごみの量や種類、発生源など、処理費用も含めて、チェックする。省包装や詰め替え商品の利用、使用済み用紙・封筒、プリンター・タートナーの再利用、古紙回収等、*3R活動を実践する。 *3R…ごみの発生抑制(リデュース)、再利用(リユース)、再生利用(リサイクル)の取組。</p>
取組の目標	自然を守る	節電・省エネ	ごみを減らす

3.3 地域・団体の取組をつなぐための方策

環境保全活動を持続可能で、より効果的なものとするためには、各地域・団体の取組をつないでいくことが重要です。ここでは、各地域・団体の取組をつなぐ方策を紹介します。

人をつなぐ

- 2. 2の取組一覧を参考に、他団体の関連する取組を知り、コンタクトをとる。
- 他団体の関連する取組に参加し、主催者や参加者と知り合う。

情報をつなぐ

- 自分たちの活動を紹介するパンフレットやポスター、パネルを作る。
- インターネット（ホームページ、ブログ、SNS等）を活用する。
- 新聞やテレビなどのメディアに情報を提供する。
（記事やニュースになれば、効果絶大）
- 自治体の広報誌に取組を掲載してもらい、広報する。
- 長く続けているNPO等の団体に相談する。
（参考になる情報が得られる。）
- 取組の成果を発表・アピールする。
（達成感が続ける意欲になります。）
- わかやま環境賞など様々なコンテストや助成制度に応募する。
- 新しい人が参加しやすい工夫をする。

取組をつなぐ

- 関連する取組を行っている他団体と協働した取組を行う。
- おもしろ環境まつりや地元のふるさとまつりに参加・出展してみる。
- 地域で行われる清掃活動（川や道の清掃）に参加してみる。
- 自治体の広報誌に取組を掲載してもらい、広報する。
- 図書館や博物館、公民館に足を運ぶ。

3.4 取組をつなぐ相談窓口

ここでは、環境について学ぼうとしたり、行動を広げようとしたときに、相談できる窓口を紹介します。

和歌山県環境学習アドバイザー

県では環境分野における豊富な経験と実績をもった専門家を環境学習アドバイザーとして登録し、紹介しています。「紀北」「紀中」「紀南」の各地域における「自然」「温暖化」「ごみ」など、様々な分野の専門家47人を登録しています（令和7年4月1日現在）。詳しくは下記までお問い合わせください。

- ◆問い合わせ先：県庁脱炭素政策課 和歌山市小松原通1-1
TEL 073-441-2674
FAX 073-433-3590



- ◆環境学習アドバイザー派遣事業 ホームページ
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/032000/gakusyu/adviser/gaiyo.html>

和歌山県地球温暖化防止活動推進センター

和歌山県地球温暖化防止活動推進センターでは、県内の地球温暖化対策に関する普及啓発の拠点として、県地球温暖化防止活動推進員や様々な個人・団体と連携し、脱炭素社会に向けた活動を進めています。節電や省エネなど、地球温暖化防止については、下記までお問い合わせください。

- ◆問い合わせ先：和歌山県地球温暖化防止活動推進センター
和歌山市毛見996-2
TEL 073-499-4734
FAX 073-499-4735



- ◆和歌山県地球温暖化防止活動推進センター ホームページ
<https://wenet.info/wp/>